



るうてる

箱崎群教会共同体版

一月報 メッセージと証し

発行 日本福音ルーテル箱崎教会

代表者 牧師 和田 憲明

〒812-0053 福岡市東区箱崎 3-32-3

TEL (092) 641-5440 / FAX (092) 641-5480

メールアドレス wada@jelc.or.jp

箱崎教会・恵泉幼稚園 <http://www.jelc.or.jp/hakozaki>

聖ペテロ教会・奈多愛育園 <http://nata.aiikuen.net/>

CLICK

ペトロは、このほかにもいろいろ話をして、力強く^{あか}証しをし、「**「邪悪なこの時代から救われなさい。」**と勧めていた。(使徒言行録2章40節/新約聖書P217)

わたしたちはどう生きるか

「書店や図書館には、一生かかっても読み切れないほど本が並んでいます。今、あなたに読んでほしい本を、そのなかから一冊だけ挙げるとしたら——。そう考えて選んだのが『君たちはどう生きるか』です」(池上彰著/別冊NHK100分de名著、特別授業『君たちはどう生きるか』)。また宮崎駿監督は新作アニメの名をこの本のタイトルにしたという。今巷で読まれ100万部超えといわれる。

なんと80年前、1937年刊行。夏に盧溝橋事件、前年に2・26事件が起き政党政治が挫折、軍国主義が台頭する時代。著者の吉野源三郎は治安維持法で検挙、1年半投獄された。その折「君たちが何と言っても地球が太陽の周りを回る」と述べた逸話が残る(古在由重著『暗き時代の抵抗者たち』)。吉野は『君たち』の主人公コペル君に自らを投じたのだろう。16世紀の天文学者(聖職者でもあった)コペルニクスにちなんだ名前だ。当時天動説が不動の常識だった時代に地動説を唱えた人物(教会も彼を迫害した)。父親を亡くしたコペル君はおじさんから「自分が宇宙の中心という考えにかじりつくと真理は見えてこない」と教わる。今も世界は「天動説」化しているようだ。大国の指導者は自らを宇宙の中心と考え、自分ファーストの言動が目立つ。人類の「自己中心性」を聖書は「罪」と同意で指摘する。



冒頭の聖書のみ言葉は、初代教会時代にイエスの弟子ペトロが人々に語ったメッセージだ。人々は取り返しのつかない過去に「大いに心を打たれ…わたしたちはどうしたらよいのですか」(同箇所2章37節)と狼狽してペトロに尋ねる。心を打たれ、はもともと「心えぐられ」の意味というからショックの大きさを物語る。そこでペトロは、悔い改めること、罪を赦してもらうこと、そうすれば聖霊(目に見えない神さまの働き)を受けるとすすめる。人々は恐れを抱き、救われるか?

『君たち』は、困難な時代に書かれました。意見や思いを直接書くことができない時代だったからこそ、物語の形をとらざるをえなかったようにも思えます。(高橋源一郎著『ぼくたちはこの国をこんなふうに愛することに決めた』)と、21世紀版の『君たち』を目指して書いたという著者の高橋は言う。

聖書物語の人々も、その後日談はどうか。詳細については、ぜひ聖書をひも解いて、ご自分の目で確認していただけるとうれしいのですが…わたしたちはどう生きるか、のヒントを新しい年の抱負として得られますように。



2017年10月28日、土曜日礼拝を守った後、聖ペテロ教会員4人で熊本へ向かいました。1日目は、九州ルーテル学院会場へ。記念講演は、江口再起先生（ルーテル学院大学教授）の「宗教改革の現代的意義」と題したものでした。和田牧師から前もって本を紹介していただいていたので、読んではおりましたが、先生の口を通して聞くことは喜びでした。江口先生のお話から、①信仰義認（信仰のみ）②聖書原理（聖書のみ）③万人祭司（信徒参加）、の《宗教改革三大原理》を自分のこれからの信仰生活の支えとしていきたいと思いました。「ルターは『生涯、神のこじき』と言っていた」という言葉が心に留まりました。

講演会後のラスカーラ・オペラ管弦楽団による演奏会も素晴らしいものでした。メンデルスゾーンの交響曲第5番「宗教改革」は久しぶりの生演奏だったので心と体に快い癒しの時でした。前夜祭は、ドイツ大使をお迎えしての会食会。大使より、素晴らしいスピーチをいただき、ルターは本当にドイツの人だったのだと改めて思いました。私たち日本人には感じられない同胞の強み感じました。熊本の教会員の方々の心のこもったおもてなしに翌日の期待を覚えつつ床につきました。

10月29日は、会場を九州学院に移して、九州教区全体の合同礼拝・説教でした。九州全域から集められた信徒で、ブラウンチャペルは埋め尽くされていました。小副川先生の説教を私たちは、土曜日（28日）と日曜日（29日）連日にわたって受けることができた喜びをかみしめ、聖餐式に与りました。宗教改革とは、歴史上の出来事と思っていたのに、その節目の500年目に自分が立ち会うことができたことが夢のようでした。チャペルに集められた方々と一緒に同じ時を持つことの喜びは格別でした。家路についても、なかなかその興奮はおさまりませんでした。



11月23日がついに来ました。長崎の浦上教会において、日本福音ルーテル教会と日本カトリック教会が共同で主催する合同礼拝が行われる日、まさしく「ついに来た」という日です。私は博多駅発7時JRに乗り継ぎ、娘と二人で長崎に向かいました。浦上教会に着いたときには、すでに信徒の方がいっぱい、空席はほとんどない状態でした。ただ偶然に前の席が空き、シスターの横に座ることができました。シンポジウムは、「長崎からの声—苦難の歴史を踏まえて—」、橋本勲（カトリック中町教会主任司祭）、「罪について—それにも拘わらずいただく福音—」石居基夫（日本福音ルーテル教会牧師）、「エキュメニズムわたしたちの祈り求める平和と共生の未来」光延一郎（イエズス会司祭）のお三方によるものでした。

印象に残ったのは、長崎からの声の「崩れ」ということばです。時代が明治に変わり、新政府となったので、今まで《隠れキリシタン》と呼ばれていた信徒の方々が名乗り出た。名乗り出たばかりに次々に捕らえられ、ひどい目に合わされ、その多くは亡くなられたとのことばは胸に刺さりました。石居基夫先生は、宗教改革を500年前のこととしてではなく、今現代のことと捉えていくことが大切であると述べられました。光延司祭は、宗教改革をされた側からのお話をされました。ルターの再評価として、ローマカトリックは、2017年を自らのアイデンティティの深化・再発見の機会とすべきである。1517年に分裂への道が始まったが、2017年は一致への道を歩み始めるチャンスであると力強く述べられました。

午後は、すべての人を一つにしてください…のもとに、宗教改革500年共同記念礼拝。ルーテル教会の教職者全員がカトリック司祭と揃って聖壇に上がられました。500年来の宗教的思想の違いやわだかまりを超えての合同記念礼拝は、「共同声明」の分かち合い、共同祈願等が組み入れられた真に記念すべき礼拝でした。500年前に起きた出来事のわだかまりを超えるまでには、長い年月が必要だったのであり、自分がこの場に共にいる。宗教改革と一口で言うけれど、改革した側と改革された側の思いが融合し合った場所に私は「いる」。そう思うだけで涙が出ました。「その時」「その場所」へ行くことができたことに感謝します。神さまに感謝！すべての人々に感謝！キリスト教のますますの発展と栄光を願います。

1月中旬～2月中旬「祈りのカレンダー」 ※1月12日現在の主な予定 (プライベートは除く)

日	曜	箱崎教会・恵泉幼稚園	聖ペテロ教会・奈多愛育園 (保育園)
14	日	9:00 教会学校 3 学期始業日 (園児は休み、小中は礼拝堂) 10:30 主の洗礼日 (顕現 2) 礼拝、各会	
15	月		
16	火	10:30 年長組礼拝 (礼拝堂)	10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会)
17	水	10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン (集会室)	
18	木	10:00 『聖書』サークル (第 2 集会室)	10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会)
19	金	10:30 女性の会聖書の学び (第 2 集会室)	10:00 奈多愛育園礼拝 (年少、年中-年長)
20	土	13:30 総会資料めくり、印刷作業 (事務室・集会室) 15:00 らぶび「愛と平和のコンサート」練習 (礼拝堂)	10:30 顕現節第 3 主日 (土曜) 聖餐礼拝 
21	日	9:00 教会学校 (園児は幼稚園、小中は礼拝堂) 10:30 顕現節第 3 主日礼拝、愛餐会、教会学校教師会	
22	月		
23	火	10:30 年長組礼拝 (礼拝堂)	10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会)
24	水	10:00 OG『聖書』サークル (第 1 集会室) 10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン (第 2 集会室) 10:20 お誕生会 (園ホール)	
25	木		10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会)
26	金		10:00 奈多愛育園礼拝 (年少、年中-年長)、午後、聖研
27	土	14:00-17:00 ゴスペルグループ (礼拝堂)	10:30 顕現節第 4 主日 (土曜) 礼拝、午後、教会総会
28	日	9:00 教会学校 (園児は休み、小中は礼拝堂) 10:30 顕現節第 4 主日礼拝、教会総会	
29	月		
30	火	10:30 年長組礼拝 (礼拝堂)	10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会)
31	水	10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン (第 2 集会室) 19:00 記念会 (礼拝堂)	
2/1	木		10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会)
2	金	10:30 女性の会仕事会 (第 2 集会室)	10:00 奈多愛育園礼拝 (年少、年中-年長)
3	土		※毎月第 1 (土) 主日 (土曜) 礼拝はお休み
4	日	9:00 教会学校 (幼稚園・小中は礼拝堂で合同礼拝) 10:30 顕現節第 5 主日聖餐礼拝、礼拝後愛餐会、役員会	←毎月第 1 (日) は箱崎教会で合同礼拝
5	月		
6	火	10:30 年長組礼拝 (礼拝堂)	10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会) 
7	水	10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン (集会室) 19:00 黙想と祈りの集い (テゼ共同体の歌/礼拝堂)	
8	木		10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会)
9	金		10:00 奈多愛育園礼拝 (年少、年中-年長)
10	土	15:00 「平和を考える集い」【仮称/講演: アーサー・ピナード】主催: 箱崎まちなか 9 条の会ほか (礼拝堂)	10:30 変容主日 (顕現節最終) 礼拝、礼拝後、『聖書』ふりかえり (学び)
11	日	9:00 教会学校 (園児は幼稚園、小中は礼拝堂) 10:30 変容主日 (顕現節最終) 礼拝、各会	
12	月・休	前日 17:30～九州教区壮年大会・総会 (佐賀教会)	
13	火	10:30 年長組礼拝 (礼拝堂)	10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会)
14	水	10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン (第 2 集会室) 10:20 お誕生会 (園ホール)	
15	木	18:30 幼稚園理事会	10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会)
16	金	10:30 女性の会聖書の学び (第 2 集会室)	10:00 奈多愛育園礼拝 (年少、年中-年長)
17	土		10:30 四旬節第 1 主日 (土曜) 聖餐礼拝
18	日	9:00 教会学校 (幼稚園・小中は礼拝堂で合同礼拝) 10:30 四旬節第 1 主日礼拝、愛餐会、教会学校教師会	
19	月		
20	火	10:30 年長組礼拝 (礼拝堂)	10:00 三苦ヨガ (聖ペテロ教会)
21	水	10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン (第 2 集会室)	

† 毎週土曜日・日曜日の礼拝など どなたも自由にご参加できます 各集会の詳細は気軽におたずねください